

利用者・ご家族各位
関係各位

新型コロナウイルス感染症発生のお知らせ

令和4年 1月 25日
社会福祉法人坂井輪会
理事長 細貝昌明
特別養護老人ホーム 道場山穂波の里
施設長 皆川直史

日頃より道場山穂波の里のご利用並びにご理解・ご協力いただき厚く御礼申し上げます。

この度、1月25日（火）に道場山穂波の里特養において職員1名の新型コロナウイルス陽性が判明しましたので、これまでの経過並びに今後のサービスの提供について以下の通りご報告いたします。

【これまでの経過】

該当者	道場山特養 職員1名	
最終勤務日	1月20日（木）	日勤帯で勤務
経過	1月20日（木） 1月21日（金）	職員勤務後、夜間に同居家族1名が発熱。 職員は公休にて出勤せず。 発熱した同居家族1名のみ受診し簡易検査の結果「陽性」と診断。 PCR検査実施まで家族全員自宅待機との指示。 職員のみ抗原検査を行い「陰性」を確認
PCR検査	1月24日（月） 1月25日（火）	当該職員含め家族のPCR検査実施 当該職員含め家族全員が陽性の診断 自宅待機の継続

【今後のサービスについて】

保健所へ経過を含め確認したところ、『陽性となった検体を採取した日の2日前が濃厚接触となる。当該職員は1月21日から勤務しておらず、現在入居者で感染の疑いがある症状がなければ施設への感染は考えられない。特別養護老人ホーム道場山穂波の里と併設するデイサービスセンター道場山穂波の里については通常運営しても問題ない』とのことでした。

ご利用者、ご家族並びに関係者の皆様に多大なるご心配をおかけすることとなり、誠に申し訳ございません。

今後も引き続き感染対策を徹底してまいります。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

問い合わせ：道場山穂波の里

211-0080